

安全上のご注意 警告、注意及び結線方法の内容をよくお読みの上ご使用ください。

感電、焼損や発熱による火災の原因になります。



警告

- パイロットランプは使用される回路電圧合ったものをご使用ください。
一緒にご使用になられるスイッチは定格を超えて使用しないでください。
- 適用電線をストリップゲージに合わせて被覆を剥き奥まで確実に差込んでください。

器具の取付は、必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の取付は、法律で禁止されています。



注意

- 浴室など水のかかる場所及び高温・低温・多湿・粉塵の多い場所には取付けないでください。
- 硫化水素ガスやアンモニアガスなどの多い場所には取付けないでください。
- 食用油などが付着しやすい場所には、取付けないでください。
- コンクリートやしっくいなどが半乾燥状態では、施工しないでください。

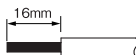
【施工説明】

適用電線

φ1.6mm, φ2mm 銅単線

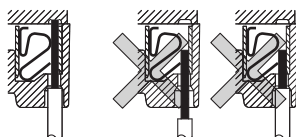
結線方法

- ・器具に表示されているストリップゲージに合わせて電線の被覆を剥いてください。



注) より線を使用する場合は、当社指定の圧着端子を使用してください。
より線を半田あけて接続しないでください。

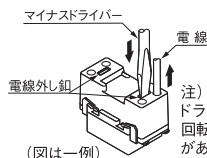
- ・結線する際には、ストリップした電線を奥まで差込んでください。



注) 電線の差込み不足や電線ストリップの短い場合焼損や火災などの原因となります。
また、曲がった電線は接続しないでください。

電線の外し方

- ・電線外し鉗をマイナスドライバーで、まっすぐに押込み電線を引き抜いてください。



注) ドライバーを強くこじったり回転させると器具が欠ける恐れがあります。

(図は一例)

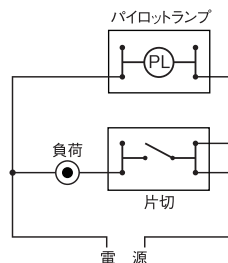
回路図



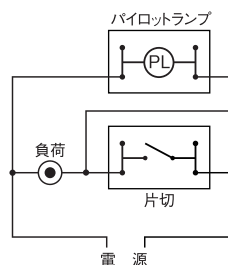
ML1310(100V 用)
ML1320(200V 用)

結線図(例)

- ・パイロットランプを常時点灯させる場合



- ・負荷が ON 状態でパイロットランプを点灯させる場合



- ・負荷がOFF状態でパイロットランプを点灯させる場合

